

ラムサール・ネットワーク日本
—水辺の^{いのち}生命と暮らしのネットワーク—
行動計画（2009.4版）

ラムサール・ネットワーク日本（水辺の生命と暮らしのネットワーク）の行動計画を以下に示した。目標（goal）とは最終的に実現したいことであり，目的（objectives）は目標を実現させるための課題である。行動（action）は目的を達成するための手段である。なお，行動計画は，目的の達成度，行動の実行状況により，改訂していく必要がある。本編はその1版である。

目 標

地域の草の根グループと連携し，湿地にかかわる NGO のネットワークを運営し，ラムサール条約にもとづく考え方・方法により，すべての湿地の保全，再生，賢明な利用を実現する。

目 的

<組織>

1. 草の根から全国，国際組織まで，湿地にかかわる NGO および個人の広汎で恒常的なネットワークを設立し，活動し，発展させる。
2. 組織運営やプロジェクト実行のための資金をつくる。
3. ネットワークのコミュニケーション手法を開発する。

<地域との連携>

4. 各地の湿地にかかわる NGO との連携を強める。
5. ネットワークとして，地域の NGO の活動をサポートする。

<国際連携>

6. 世界湿地ネットワーク（WWN）の日本および東アジア地域のパートナーを務める。
7. ラムサール条約，生物多様性条約など，湿地にかかわる国際条約との連携を図る。

<政策提言>

8. 湿地全体，湿地のタイプ別，あるいは個別湿地などに関して，湿地保全にかかわる政策提言を行う。
9. 既存のラムサール条約湿地の湿地機能を高め，新規の条約湿地を増加させる。

<第一次産業との連携>

10. 湿地とかかわる農林水産業の現状を学び，直接あるいは関係 NGO を通して協働を図る。

<広報>

11. CEPA（コミュニケーション，教育，参加，啓発）を促進する。

<情報と知識>

12. ラムサール条約による湿地政策等の情報，知識，技術を学び蓄積する。

13. 湿地の賢明な利用や伝統的利用などの事例を収集し活用する。

14. 湿地の保全と管理，再生，賢明な利用等にかかわる諸活動を行う。

行 動

<組織>

1-1. ネットワークを設立し，参加者を増やし，運営を充実させる。

- ・ 趣意書，規約等を作成する。
- ・ 運営グループ，事務処理グループを設置する。
- ・ 広く会員を募集し，会員に対するサービスを行う。

1-2. 運営資金を確保する。

- ・ 会費を集める。
- ・ 補助金を得る。
- ・ 寄付金を集める。

1-3. ネットワーク内外のコミュニケーション手法を開発する。

- ・ 会員のメーリングリストをつくる。
- ・ 会員および一般向けのホームページをつくる。
- ・ 会報を定期発行する。
- ・ 広報資料を作成し配布する。

<地域との連携>

1-4. 地域の湿地および NGO との連携の仕方について，地域グループとともに検討する。

- ・ 緊急な問題を抱える地域（ホット・スポット）と連携活動を行う。
- ・ 支援の方法，体制について検討し，態勢を整える。

<国際連携>

1-5. WWN との連携を緊密にする。

- ・ 連絡担当者を選任する。

1-6. 2010 年 CBD・COP10(名古屋)に向けての行動

- ・ CBD 市民ネットに参加し，連絡を緊密にする。
- ・ CBD 市民ネットの作業部会に入り「湿地の生物多様性保全」の一端を担う。
- ・ 会議および会議場での政策提言，サイドイベント，ブース展示，ロジスティックなど行動計画を立てる。
- ・ WWN 会議を開催する。
- ・ 日韓湿地フォーラムを開催する。

1-7. 2012 年ラムサール COP10(ルーマニア)に向けての行動

- ・ 政策提言，サイドイベント，ブース展示，ロジスティックなど行動計画を立てる。
- ・ WWN 会議に主体的に参加する。

<政策提言>

1-8. 湿地全体, タイプ別湿地, 個別湿地などに関して, 政策提言を作成し公開する.

- ・ラムサール COP10 資料集をもとに, 政策提言を作成し, 関係機関に提出し, 実現を図る.
- ・ラムサール COP10 資料集の改訂, 普及, 活用を図る.

1-9. ラムサール登録地の増加に関する活動を地域 NGO と協働で行う.

<第一次産業との連携>

1-10. 農林漁業の各分野の現状と湿地の関わりについて学習する.

- ・農林水産各分野の NGO との交流を促進する.

<広報>

1-11. CEPA に関する取り組みを促進する.

- ・CEPA に関する学習を行う.
- ・CEPA に関する NGO の行動計画を作る.

<情報と知識>

1-12. 情報収集と調査研究を行う.

- ・短期および中長期の課題を設定する.
- ・調査チームを編成し, 調査計画をつくる.